

## 鮎のうんちく どこまで知ってる?



### ●シーボルトと鮎

鮎が世界で知られることになったのは、江戸末期のことでした。

歴史の教科書にも登場する、オランダのシーボルトによって1846年に初めて世界の学会で紹介されました。当時は鮭や鱒(ます)と同じサケ科の一種として考えられていましたが、その後の研究で、かなり違いがあることがわかり、1925年に新しく「アユ科」が設けられました。現在、「アユ科」に属しているのは、ご紹介した通り「鮎」のみです。



### ●アユの語源

諸説ありますが、たとえば「脆ゆる」つまり弱々しいとか、俊い魚。また「あや」から、美しい姿とか愛すべき魚。「ア」は小、「ユ」は白、つまり小さく白い魚の意味等を指すなどがあります。

#### 【補足】

学名はPlecoglossus altivelis altivelisで、アユの形態的特徴を示す「ムダになった舌」、「高い咽」を意味するそうです。生物学的分類では、「アユ科」アユ属「アユ種」の1科1属1種の1分類しかない魚です。アユの他に香魚、玉魚、麒麟魚などとも呼ばれるそうです。

## 鮎のうんちく どこまで知ってる?



### ●シーボルトと鮎

鮎が世界で知られることになったのは、江戸末期のことでした。

歴史の教科書にも登場する、オランダのシーボルトによって1846年に初めて世界の学会で紹介されました。当時は鮭や鱒(ます)と同じサケ科の一種として考えられていましたが、その後の研究で、かなり違いがあることがわかり、1925年に新しく「アユ科」が設けられました。現在、「アユ科」に属しているのは、ご紹介した通り「鮎」のみです。



### ●アユの語源

諸説ありますが、たとえば「脆ゆる」つまり弱々しいとか、俊い魚。また「あや」から、美しい姿とか愛すべき魚。「ア」は小、「ユ」は白、つまり小さく白い魚の意味等を指すなどがあります。

#### 【補足】

学名はPlecoglossus altivelis altivelisで、アユの形態的特徴を示す「ムダになった舌」、「高い咽」を意味するそうです。生物学的分類では、「アユ科」アユ属「アユ種」の1科1属1種の1分類しかない魚です。アユの他に香魚、玉魚、麒麟魚などとも呼ばれるそうです。

## 鮎のうんちく どこまで知ってる?



### ●シーボルトと鮎

鮎が世界で知られることになったのは、江戸末期のことでした。

歴史の教科書にも登場する、オランダのシーボルトによって1846年に初めて世界の学会で紹介されました。当時は鮭や鱒(ます)と同じサケ科の一種として考えられていましたが、その後の研究で、かなり違いがあることがわかり、1925年に新しく「アユ科」が設けられました。現在、「アユ科」に属しているのは、ご紹介した通り「鮎」のみです。



### ●アユの語源

諸説ありますが、たとえば「脆ゆる」つまり弱々しいとか、俊い魚。また「あや」から、美しい姿とか愛すべき魚。「ア」は小、「ユ」は白、つまり小さく白い魚の意味等を指すなどがあります。

#### 【補足】

学名はPlecoglossus altivelis altivelisで、アユの形態的特徴を示す「ムダになった舌」、「高い咽」を意味するそうです。生物学的分類では、「アユ科」アユ属「アユ種」の1科1属1種の1分類しかない魚です。アユの他に香魚、玉魚、麒麟魚などとも呼ばれるそうです。

## 鮎のうんちく どこまで知ってる?



### ●シーボルトと鮎

鮎が世界で知られることになったのは、江戸末期のことでした。

歴史の教科書にも登場する、オランダのシーボルトによって1846年に初めて世界の学会で紹介されました。当時は鮭や鱒(ます)と同じサケ科の一種として考えられていましたが、その後の研究で、かなり違いがあることがわかり、1925年に新しく「アユ科」が設けられました。現在、「アユ科」に属しているのは、ご紹介した通り「鮎」のみです。



### ●アユの語源

諸説ありますが、たとえば「脆ゆる」つまり弱々しいとか、俊い魚。また「あや」から、美しい姿とか愛すべき魚。「ア」は小、「ユ」は白、つまり小さく白い魚の意味等を指すなどがあります。

#### 【補足】

学名はPlecoglossus altivelis altivelisで、アユの形態的特徴を示す「ムダになった舌」、「高い咽」を意味するそうです。生物学的分類では、「アユ科」アユ属「アユ種」の1科1属1種の1分類しかない魚です。アユの他に香魚、玉魚、麒麟魚などとも呼ばれるそうです。